

【今月の特集】
平成27年度
第1回座談会・地区別総代協議会
意見・要望

いづみきり

平成27年
2015

10

vol.199



ふれあう笑顔 つながる未来 



JA新あきた広報誌





新たなページを刻む生産者

のうと

新あきた 農人



■ 雄和地区

佐々木 公平 さん (38)

恵まれた環境を最大限に生かし、

仲間達とともに農の道を歩む。

稲作に情熱を傾け、より良い

米作りで経営基盤を強化!!

経営内容: 稲作8ha、畑作2.2ha
(大豆・ネギ・とうもろこしなど)

農業に取り組んだきっかけ

稲作と向き合う父が委託を含め田んぼの面積を拡大するに当たり、手伝いで始めた農業でしたが、地域の農業者や仲間たちと触れ合うにつれ、自然と専業農家として農業に取り組むことができ、今年で就農してから15年が経ちました。雄和左手子地区は専業農家が多く、両親をはじめ地域の先輩や仲間と農業の知識をたくさん教えてもらえる良い環境に恵まれました。

また、JA新あきたが行う圃場確認や生育調査の実地研修に参加したり、雄和地区担当の営農指導員から情報提供やアドバイスを頂きながら、米作りに励んでいます。

農業への思い

毎日田んぼに向いて農作物の確認を心掛け、肥料のタイミングや草刈りの時期など、やるべきことを見極めています。また、わからないことをそのままにせず仲間に相談し、問題を解決するよ

Index

新あきた 農人

～新たなページを刻む生産者～ P2,3

特集

平成27年度

第1回座談会・地区別総代協議会
意見・要望 P4,5

今月の営農ワンポイントアドバイス

【大豆】 P8,9
【園芸】

アクティブウーマン

～活発に活動する女性部～ P10

新あきたの農産物

『キャベツ』 P16

ニュース&トピックス P6,7

健康対策・みんなの介護 P11

新あきたスマイル P12

ふれあいメール・クロスワードパズル P13

お知らせ・あゆみ・理事会・人事・概況・編集後記 P14,15



JA新あきた広報誌

いぶき



3



1

- 1.丁寧に草刈りをし、圃場管理に努めます。
- 2.無人ヘリでカメムシ防除作業も行っています。
- 3.まもなく収穫を迎える稲穂を確認しています。
- 4.実るほど頭を垂れる稲穂かな、収穫を待ちます。



4



2

今後の抱負

どうやって農家の所得を上げていくか？経営基盤の安定化を図り、農業環境が厳しいこの時代に現状維持からどう上乗せして拡大していくのが課題です。

まずは経営基盤となる稲作を収入源として安定させ、面積拡大や品質向上に取り組み、経営と生活の基盤が確立された上で、本格的に園芸品目を栽培していくことが可能になると考えています。

当たり前のことを当たり前にこなしていく事がとても困難ですが、肩の力を抜いて頑張りすぎず、これからもおいしい米づくりに情熱を傾け、稲作の道を極めていきます。

うにしています。就農当初は、作業の事前準備の方法や農作業の手順、サイクルを自分のものにすることに苦労しましたが、今は段取り八分、サイクルを明確にし、記録している過去の天候や農作業の工程などデータを参考にしながら準備し、作業に向かっていきます。良くも悪くも、結果は全て自分に返ってくるので、結果に一喜一憂せず、それらをやりがいや喜びに換えて励みにしています。

特集

平成27年度 第1回座談会 地区別総代協議会 意見・要望



JA新あきたは、これからも組合員・利用者の皆様とともに常に新たな歩むべき道を見出していきたいと考えております。また、皆様の声に真摯に耳を傾け地域に根ざし、愛され、選ばれるJAを目指していきます。

今回の特集では、より良いJAを協同の力で創り上げるべく座談会や地区別総代会にて総代・組合員の皆様から寄せられたご意見・ご要望をご紹介します。

協議 案件

- ①第16回通常総代会付議事項(ダイジェスト版)について
- ②平成27年度営農経済事業計画について
- ③今後の稲作管理について
- ④平成27年度園芸振興支援体制と推進作型について
- ⑤秋田地区JA合併研究会取り組み状況の中間報告について

- ◎平成27年5月29日(金)・6月1日(月)
…地区別総代協議会
- ◎平成27年6月3日(水)…女性総代協議会
- ◎平成27年6月5日(金)~6月23日(火)
…各支部の座談会

Q 賦課金はどのような事に使われているのか。また、年々受託面積も増え負担額が大きく負担の軽減を検討していただきたい。

地区別総代協議会 & 座談会

A 賦課金はJAが行う農業振興の強化や促進に使用しております。営農経済事業(指導、販売、購買、情報発信、助成等)には49,323千円ほど費用支出しており、23,917千円が賦課金収入となっております。

賦課金額や賦課の方法などについては、昨年から継続して理事委員会等で協議が行われております。

現在、合併構想である秋田地区3JAの検討部会の会議において、各JAの賦課金に対する考えや現状の数値の根拠等、様々な比較を行いながら新たな賦課金内容の協議・検討を行っている段階にあります。

Q 春の繁忙期(特にゴールデンウィーク期間)にはグリーンセンターのみならず営農指導についても対応していただきたい。

座談会

A 休日は、携帯電話を利用した営農指導員(作物・地域担当者)の対応を行っております。不在時には、地区外の営農指導員と連携を図り、連絡を取りながら対応しております。



Q 流通センターにはパートしかいないのはなぜか。責任ある人を置いてほしい。



座談会

A 職員の配置は、JA新あきた全体の野菜販売を担当する正職員1名、南流通センター・河辺集出荷場を担当する臨時職員2名、南北流通センターで担当するパート職員5名が連携し、販売担当者の指導のもと販売先に対応した集出荷及び共選作業を行っています。営農指導員が農作物の生育状況に応じて、栽培講習会や目揃会等の研修会を実施し、その情報を集出荷や共選作業に活かしておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

Q 昨年より自己資本比率が下がっているが、どのくらいあれば正常値なのか。



地区別総代協議会

A JAグループでは平成26年度決算から、国際的な金融機関に対する新たな自己資本比率の算出方法(BIS規制・バーゼルⅢ)が導入されたことにより、昨年以上の厳しい算定基準により自己資本比率が低下しております。

国は国内業務のみの金融機関に対して自己資本比率4%以上を求めています。JAバンクでは8%以上と高い基準を採用しており、もし8%未満であると、格付けされて、2年経過しても改善の目処が立たない場合は、JAの資金運用(貸出・有価証券)の制限等が実施されます。

JA新あきたは、平成26年度決算で自己資本比率は(10.41%)で正常値はありますが、更に経営健全化を進める為、県平均の14%程度まで自己資本比率を上げたいと考えております。

Q 米価下落により農家経済が苦しくなる中で、営農資材の価格を米価とのバランスを考えた価格にお願いしたい。

地区別総代協議会

A 生産コストを軽減するために、輸入化成等の安価な肥料を提供するなど、独自の高度化成肥料の製造・販売に向けた取り組みも現在準備中であります。また、早期自己取り、大口奨励などを活用し農家の所得向上に向けた対策を検討してまいります。

Q 営農指導員とTACとの連携が不足しているのではないのか。

地区別総代協議会

A 平成27年度は、今まで以上に営農指導員とTAC双方の課題等、情報共有を綿密にするため日次・週次のミーティングを行うなど、強力な連携を作ることによって効率的な営農指導・営農相談を実践しております。



Q 正組合員と准組合員の違いを教えて欲しい。

地区別総代協議会

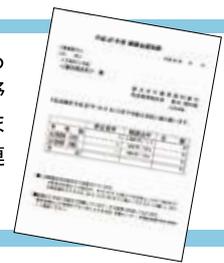
A 准組合員は、JAの事業を正組合員と同様に利用できますが、総代会での議決権や役員の選挙権などが与えられていません。これは、JAが非農業的の利害によって支配されないようにしている為です。准組合員制度は生活協同組合にはなく、JA独自のものです。



Q 賦課金について面積割はどの時点の面積を基準としているのか。

地区別総代協議会

A 秋田市農業再生協議会が調査・発行している耕作面積が記載された6月末現在の「確認野帳」を基準に、賦課金通知書を送付しております。なお、通知書には面積変更などがあった場合はご連絡くださるよう明記し、その都度面積変更しております。



Q 昨年オープンした直売所「あぐりんなかいち」について、今後どのような販売展開を行っていくのか。



地区別総代協議会

A 「あぐりんなかいち」のオープンが12月下旬であったことから、販売品目の確保のため農家からの買取方式で対応しておりました。

今後は農家への説明会を開催し会員を募り、直売所本来の販売方式に変更しております。

また、お客様の購入動向の把握に努めるとともに、他のテナント各店や「あぐりんなかいち」が入っている建物「エリアなかいち」を管理している秋田まちづくり株式会社と協力しながら、イベント等の開催などの販促を行ってまいります。



JA新あきたは、皆様から頂いた貴重なご意見・ご要望をJA事業全般に反映し、努力を怠らず突き進んでまいります。今後とも尚一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

1. 農業振興を秋田市に要請

船木組合長をはじめとする常勤役員は、8月21日(金)、地域農業振興に関する要請書を穂積志秋田市長へ手渡し、園芸最重要品目の作付け拡大、大区画圃場整備など4項目への支援を要請しました。

園芸では、最重要品目のダリア、枝豆、ネギを核として一層の作付け拡大を目指し、また米やその他の作物では「生産力の強化やコスト低減などを図るために田畑転換に対応できる圃場整備が必要」と考えています。さらに「あぐりんなかいち」の活性化に対する支援も要望しました。



▲穂積志秋田市長に要請書を手渡す船木耕太郎組合長(秋田市役所)

2. 米穀鑑定で全国大会出場へ

平成27年度秋田県JA農産物検査員米穀鑑定競技会が8月25日(火)に秋田県JAビルで行われ、営農センター係長川井隆之職員が全国農産物鑑定会への切符を手に入りました。

この大会は県内の各地区予選会を通過したJA職員が米の等級判定や整粒歩合・品種判定など400点満点で競い、69名が参加。全国大会への出場が決まった川井職員は「米の国秋田の名に恥じぬよう頑張つて参ります」と抱負を語ってくれました。

全国大会は、来年3月に千葉県で開催される予定です。



▲全国大会行きを決めた川井隆之職員(新あきた会館)

News & Topics

3. 心肺蘇生法やAED学ぶ

河辺支店は8月27日(木)、社会・地域貢献活動の一環で、心肺蘇生法やAEDの使い方を学ぶ講習会を開催しました。救急隊員4名を講師に河辺地区の女性部や地域住民39名が参加。心肺蘇生法や応急手当、人形を使った心臓マッサージやAEDの使用法を体験しました。参加者は「実際に体験できて良かった。緊急時に慌てないようになりたい」と話していました。

長澤洋悦支店長は「実際に手で触れて体験すると記憶に残る。いざというとき、この講習会が役立つて欲しい」と話しました。



▲心臓マッサージを体験する参加者(JA新あきた河辺支店)

4. 東京でダリア、トップPR

JA新あきた産ダリアの出荷最盛期を前に、販売拡大に向けたPRをしようと船木耕太郎組合長と穂積志秋田市長、秋田国際ダリア園の鷺澤幸治会長も同行し8月28日(金)東京都中央卸売市場の大田花きでトップセールスを行いました。

船木組合長は「JA産の強みは、世界的育種家の鷺澤会長が育種した品種と同じ環境で栽培できること。来年度から園芸メカ団地での栽培も始まり、出荷量も大きく増える見込み。今後もダリア1億円産地を目指していきます」とアピールしました。



▲挨拶をする船木耕太郎組合長(大田花きセリ場)

5. 百年の伝統を誇る追分梨試食販売会

追分梨の品質の良さをPRしようとJA新あきた果樹部会なし・ぶどう部が8月29日(土)、ファーマーズマーケット「彩菜館」で試食販売会を開きました。糖度13度くらいの甘くて果汁たっぷり、みずみずしい追分梨は最高の仕上がりとまりました。

お客様と話しながら試食を勧め、販売を行い用意した梨は完売しました。

「幸水」を筆頭に「豊水」「あきづき」「かほり」などの品種が回ります。10月中旬頃まで出荷が続ぎ、スーパーやJA新あきた直売所に並ぶ予定です。



▲試食販売を行う部会長と部員ら(彩菜館)

6. 最新鋭農機具で収穫に向かう

JA新あきた農機具センターは8月下旬北部で、9月は南部でそれぞれ全4日間、秋物農機具展示会を開催しました。

収穫期を前に各メーカー14社が参加し、コンバインや籾摺機、動力噴霧機など最新鋭の農機具が展示、会場を埋め尽くしました。期間中の来場者見込み220名、販売金額1,500万円の目標に対し、214名が来場、販売金額は2315万円(計画対比154%)と目標を大きく上回りました。来場者は、最新の機械を前に各メーカーの担当者から熱心に説明を聞いていました。



▲農機具の説明を受ける組合員ら(南部農機具センター)

地域のGOODな話題がここに!!

7. 秋田市初のカントリーエレベーター

農事組合法人秋田市北部地区カントリーエレベーター利用組合は9月2日(水)、同施設完成に際し、竣工式並びに記念式典と祝賀会を行いました。この日は、穂積秋田市長や船木組合長をはじめ、各関係者およそ150人が出席しました。利用組合の中泉松之助代表理事組合長は「絶対に失敗は許されない。高品質のお米と大豆を提供していく」との決意を述べました。

今後同施設は、17日から本格稼働し、生産者より有効に活用され、販売先へ高品質の米を提供していきます。



▲挨拶をする北部地区カントリーエレベーター利用組合の中泉松之助代表理事組合長(秋田市キャッスルホテル)

8. 雨の中の大熱戦!!

会員の健康増進と親睦を深めようと第11回JA新あきた年金友の会グラウンドゴルフ大会が9月4日(金)、太平山リゾート公園で開催されました。朝からあいにくの雨模様でしたが、全35チーム171人が参加。団体の部では、1位上新城A、2位河辺C、3位雄和Aとなり、個人の部では、広山田Aチームの川辺英勝さんが70打で優勝しました。

今大会の団体上位3チームは、10月16日(金)に行われる第3回JAバンクあきた主催の全県大会に出場する予定です。



▲団体の部で優勝した上新城Aチームの皆様(秋田市)

今月のワンポイント

高品質な大豆生産を目指して!!

適期収穫、収穫～乾燥作業が品質に大きく影響を及ぼしますので、高品質大豆の生産のための確に作業を行いましょう。



営農センター 係長 渡辺 雄司

生育状況

播種後は好天に恵まれたことから、培土作業も計画的に行われ生育は概ね順調でした。開花期は平年並の7月31日(平年差+1日)でした。7月下旬以降は適度に降雨があり、開花後の生育も順調でしたが、一部、過剰な生育から倒伏した圃場も見られました。

大豆の適期収穫

適期収穫は、1株の80%～90%の莢が品種固有の熟色となり、莢内の子実が乾燥子実の形状を呈し、莢を手でふった時にカラカラと乾いた音がして、莢がポキッと折れる時期です。圃場では周辺部だけでなく中央部に入って数ヶ所確認しましょう。また、収穫時刻は朝露のなくなる午前10時頃から夕方4時頃までを基本として作業を行いましょう。



【収穫時の水分】

子実水分	莢水分	莖水分
18%以下	20%前後	50%以下

【成熟期からコンバイン収穫適期までの日数】

品種	早限	適期	晩限
リュウホウ	10～15日	15～20日	25日

【大豆乾燥温度の目安】(送風温度は30℃以下、乾燥速度は0.4%/h)

子実水分 18%以下	室温+15℃以下
子実水分 22%以下	室温+8℃以下
子実水分 26%以下	無加温0℃(常温通風)



被害粒の発生の原因

- 損傷粒**
子実水分が15%以下に乾燥が進みすぎると割れなどが多くなり、逆に20%を越えるとつぶれなど発生することから、子実の水分に十分に注意して収穫作業を進めます。
- 烈皮粒**
乾燥初期に表面水分のみが急激に低下した場合に発生します。(送風温度が30℃より高い場合に発生が多い)
- しわ粒**
裂皮発生の後から発生。変形した乾燥表皮に子実中心部から水分が移行して発生します。
- 汚損粒**
コンバインの扱き胴の中に大豆の桿も一緒に投入されて脱粒されるため、莖水分が高い場合は莖汁などによる汚損粒の発生が懸念されます。このため収穫時の大豆莖水分に注意します。汚損粒の発生原因で最も多いのが土の咬み込みです。土抜き用目抜き板の装着と掃除を行い、土に加えて咬み込んだ雑草の除去も必要です。土がヘッダ部に入ったら速やかに作業を中止しヘッダ部等の掃除を行います。(大型残草であるタデ類やヒエ類、アメリカセンダングサ等は前もって抜き取る)



今月のワンポイント

品質重視のねぎ収穫を!

10月から秋冬ネギの収穫時期を迎えます。高品質のねぎを収穫するために、収穫直前まで病害虫防除・栽培管理を徹底しましょう。

営農センター 係長 川井 隆之

病害虫防除

10月以降の病害虫は、特にさび病、べと病の発生量が多くなってきますので、これらの防除を主体とし状況に応じて、その他の病害虫防除も含めて実施して下さい。

○さび病

気温が下がってくると発生が多くなってきます。発病適温は6~20℃で低温と降雨により被害が拡大します。例年9月から発生量が増加しますので、発生を確認したら治療剤で防除を行います。

【主な薬剤】

薬剤名	倍率	使用時期	使用回数
アミスター20フロアブル	2,000倍	収穫3日前	4回
オンリーワンフロアブル	1,000倍	収穫14日前	3回



初期の病斑

葉にオレンジ色のふくれた小斑点ができる。

○べと病

気温が13~20℃で降雨が続くと発生量が多くなります。秋は例年10月~11月の降雨が多くなる時期に被害が拡大します。さび病との同時防除をおすすめします。

【主な薬剤】

薬剤名	倍率	使用時期	使用回数
プロポーズ顆粒水和剤	1,000倍	収穫14日前	3回
アミスター20フロアブル	2,000倍	収穫3日前	4回



典型的な病徴

病斑部に灰白色~暗灰色のかびがはえる。症状がすすむと折れやすくなり枯れる。

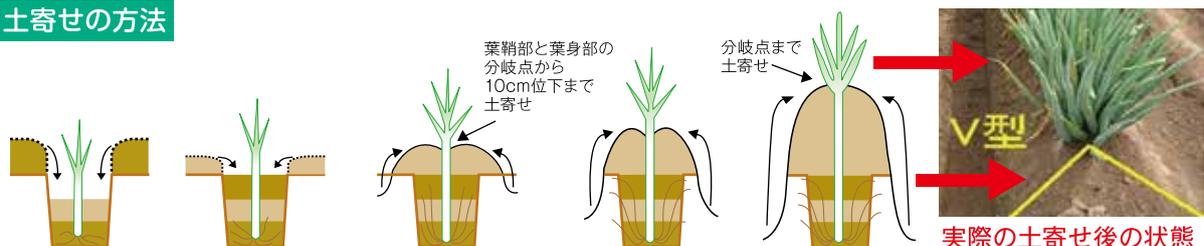
※使用薬剤は、収穫時期が近づいてきていることを考えると、収穫前日数(使用時期)が短いものをおすすめします。

※薬剤散布は病害虫の発生密度が高くなる前に行うことが重要です。また、ねぎは茎葉に薬剤が付着しにくいので、一部の薬剤(注意:薬剤ラベルをよくご覧下さい)を除いて必ず展着剤を混用するとともに、散布量を多めにします。

栽培管理

- 追肥... 土寄せ作業に合わせ、土寄せ前に株元へ追肥します。但し、生育に応じて追肥間隔や追肥量を加減して下さい。
- 土寄せ... 既に、最後の土寄せ(止め土)を実施された方々も多いと思います。最後の土寄せは、収穫予定の20日以上前を目安に葉身部と葉鞘部の分岐点まで行いましょう。

土寄せの方法



実際の土寄せ後の状態

ねぎの市場出荷をされている生産者の方々へ

平成27年度途中から、ねぎの出荷用段ボール及び結束テープが変わりますので、出荷の際はご注意下さい。詳細はJA営農センターまでお問い合わせ下さい。(TEL.018-833-5053)

Active Woman

アクティブ ウーマン

～活発に活動する女性部～



河 辺 地 区 ロコモ予防で美容と健康を保つ

女性部河辺地区は8月27日(木)、部員相互の交流を深めることを目的としてロコモ・メタボ予防のための講義及び運動が秋田市河辺農業団地センター(河辺支店2階)で行われました。

同地区にある秋田県健康増進交流センター「ユフォーレ」健康運動指導士の堀内曜子先生を講師に迎え「はじめようロコモ予防」と題し、運動を取り入れながら腹筋・太もものトレーニングや筋肉の柔軟性をチェック。自分の筋力を知るため開眼片足起立時間と転倒の関係などについて学びました。

参加した女性部員は「お話を聞きながら、実際に体を動かすことができ、気持ちよくスッキリした」と大好評でした。

同地区女性部では今後も、普段の生活に役立つ情報の提供や取り組みに力を入れていく予定です。



▲体を動かす部員ら(河辺農業団地センター)

北 地 区 「みのりあ」最新施設見学

女性部北地区は、8月28日(金)、秋田市園芸振興センター(みのりあ)において視察研修を行ない、部員10名が参加しました。

園芸振興センターの職員から「みのりあ」の概要や冬期農業研修、新規就農研修などの説明を受けました。

さらにセンター内の施設を見学。地下水の温度差を利用し、冷暖房が管理された水耕栽培を行っているハウスや6次産業化を強化すべく、多種多様な機械を使用し、加工品を作れる作業棟を訪れ、瞬時に冷凍加工する機械等に触れ、最新鋭の機械設備に驚いた様子でした。参加した部員は「農閑期の冬に自分たちの作った野菜を加工する冬期研修をしてみたい」と話していました。

今後も女性部北地区では、部員一丸となって親睦を図りながら、多種多様な活動に取り組んでいきます。



▲水耕栽培のハウスを見学する部員ら(秋田市園芸振興センター)

食農教育活動で「巻き寿司」作りにチャレンジ!!

食農教育活動の一環として、秋田市立川添小学校で9月11日(金)、営農指導員と女性部員が食農教育による訪問活動を行いました。3年生25名の社会科の授業「農家の仕事の内容」を学ぶ単元で松田久樹営農指導員が「お米と野菜ができるまで」と題し、授業を行いました。

その後、実際栽培された「あきたこまち」と地場産の野菜を使い児童のみなさんと共に「巻き寿司」作りに挑戦。講師はJA新あきた女性部佐々木早苗部長と松田和子副部長の2人が務め、児童らに巻き寿司の作り方を説明しました。

児童らは「今日は楽しく授業を受けることが出来ました。家に帰ってから、巻き寿司を作り、姉の誕生日にプレゼントしたい」「授業では先生に手伝ってもらったが、今度は家に帰って巻き寿司を自分一人で作ってみたい」と話していました。

今後もこのような活動を通して子ども達に伝統的な文化や技術を伝承していきます。



▲児童らに「巻き寿司」の作り方を説明する佐々木早苗女性部長(川添小学校)

新あきたオススメ
知って得する!
健康対策

目の衰えと対処法

佐久総合病院名誉院長

松島 松翠 先生

目の衰えとは、年を取って、次第に目がかすんできたり、視野が欠けてきたり、近くのものが見えにくいくといった症状が出てくることを指します。

その主な病気には、老眼・白内障・緑内障・加齢黄斑変性などがあります。

「老眼」は加齢とともに起こる目の変化なので、誰もが避けることはできません。人によって異なりますが、多くは40歳を過ぎると始まります。中高年の人で「読書や細かな作業中に近くが見えにくい」などの症状があれば、老眼の可能性があります。これは目の水晶体の弾力性がなくなってくるからで、眼科で視力を測ってもらい、自分

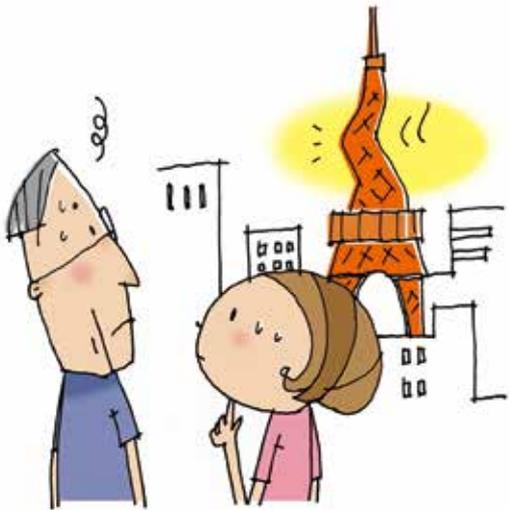
に合った老眼鏡を作ってもらいます。

加齢とともに目がかすんできたり、まぶしく見えるようになってきたら「白内障」が原因かもしれません。目のレンズに当たる水晶体が加齢とともに白く濁る病気です。生活に支障を来すようになつたら、濁った水晶体を取り除き、眼内レンズを入れます。

「緑内障」は、眼圧が高まることで視神経が障害される病気です。進んでくると視野が欠けてきますが、自分ではなかなか分かりにくいので、高齢になつたら定

期的に眼底検査と視野検査を受けた方がよいでしょう。

最近、注目されているのが「黄斑」という網膜の中心部に障害が起きる「加齢黄斑変性」です。その結果、ものがゆがんで見えたり、視力が落ちたりします。視野のゆがみをチェックするには、机の上中央に点のある格子状の線が入った紙を置き、片方の目を手で覆い、目と紙の距離を30cmほど離して紙の中央を見つめ、格子にゆがみなどがないかチェックします。



(JA広報通信より)

みんなの
介護

♥スマイルライフ&ハートフル介護♥～笑顔で暮らすために～

介護のことでお困り、心配ごとはありませんか？

JAのケアマネージャーにお気軽にご相談ください。

介護保険認定の申請代行



介護サービス計画の作成(ケアプラン)



介護サービス利用のための
関係機関との連携・相談など



住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるようにお手伝いたします。

お問い合わせは

JA新あきた指定居宅介護支援事務所 TEL/018-869-9300

新あきたスマイル～地域の笑顔探します!～



■ 秋田市山王地区 ^{ささき}佐々木 ^{かすみ}香純さん 【25歳・B型・射手座】

☆性格は…
何事にも熱しやすく冷めやすい。

☆趣味やマイブームは…
映画館で映画を観るのが好きです。

☆最近ハマっていることは…
ヨガに通い始めました。

☆農業について…

秋田県はお米をはじめ、おいしい食べ物がたくさんあります。地場産の農作物で作った郷土料理を県内外でもっと食べることができるよう提供の機会を増やして欲しいと思います。

☆好きな農産物…
お米、桃

☆仕事…
職場の皆さんは、とても優しく、毎日楽しく仕事をさせてもらっています。

☆理想の男性像は…
おおらかで男らしい人です。



こんにちは! JA職場 探検隊



■ 雄和支店

^{いとう} ^{るみ}
伊藤 瑠美 職員
【18歳・A型・山羊座】

■ 担当業務…総合渉外

■ 出身……秋田市

■ 趣味……バレーボール

■ 入組……1年目

■ 心がけていること

総合渉外として集金や定期貯金の推進活動、年金友の会の事務局などを担当しています。お客様から信頼して頂けるよう「笑顔と笑顔のキャッチボール」を心掛けて活動しています。

■ 組合員・ご利用者の皆様へメッセージ

地域の皆様の身近な存在としてお役立ちできるよう、持ち前の笑顔と明るさで日々の訪問活動に邁進していきます。よろしくお願ひします。



ENJOY!! いきいき ライフ

■ 雄和地区 ^{さとう}佐藤 ^{ながお}長雄さん (80歳) ^{とし}敏さん (74歳)

佐藤さんご夫妻は、昭和37年11月3日にご結婚、53年目を迎え、今まで2人で力を合わせ3人の息子さんを育て上げました。現在ではたまに遊びに来る5人のお孫さんに恵まれ、健康で活発に行動しています。特に、田畑に出掛け農作業で汗をかき、仲間との交流を楽しみに毎日過ごしています。長雄さんは、土木や警備の会社に勤務、兼業農家としてこれまで一家をまとめてきました。JAでは現在、年金

友の会雄和地区高野支部長を務めています。敏さんは、家族のため畑仕事の他に、土木や清掃の仕事に励んできました。とても家庭的でJAの料理教室で学んだ手づくり豆腐や漬物、自家栽培の野菜を使った体に優しい料理が得意です。

お2人の共通の趣味は「物づくりや手芸」です。月1回「花陽クラブ」のサークル活動に参加し、エコクラフトバックやPPバンドのカゴ、布のワラジや手づくり石鯽を習い、学んだことをすぐ実践して生活に取り入れ活かしています。

仲のいいご夫婦の一番の思い出は、タイや中国、香港や台湾へ海外旅行に出かけたことで、タイでは2人で象の背中に乗ったこと、香港では「歌と踊りのショー」が煌びやかで神秘的、また中国の「天安門広場」や付近の7車線の道路の広さにビックリ、「万里の長城」のスケールに感動したと当時の写真を見ながら思い出をたくさん語ってくれました。「これからもよろしく」と長雄さん。「一緒に出かけてくれてうれしい」と敏さん。これからもお互い感謝しながら助け合い、良い関係を保っていきたいとのこと。



読者とのコミュニケーションの場

ふれあいメール

今月号のテーマは『虫のこえ』

■来月号のテーマは「美味しい秋みつけた」

真夏の暑さから一転、朝晩とても涼しくなりました。これから秋の訪れとともに様々な旬の野菜や果物などを目にする今日この頃。皆様はどんな美味しい秋を見つけてきましたか？
皆様の美味しい秋にまつわるエピソードや美味しい食べ方など、たくさんのお便りお待ちしております。

童謡の虫のこえを思い出します。リンリンリンリンリン、縁側で寝そべって本物を聞きたいですね！
(南通 Sさん 60代)

昔は鈴虫を家で飼っていました。毎年秋になり始めると「リン、リン」という虫の音が家中で響いていました。母がこの虫の音が好きだった様です。私も飼ってみようかなと思います。
(川尻 Aさん 30代)

虫のこえを聞くとスズムシとコオロギを思い浮かべます。秋の虫達の涼しげな音色は小さい頃から大好きでした！特にスズムシのこえが大好きです!!そして童謡「虫のこえ」も思い出します。あれ、ちんちろちんちろ〜
(飯島 Tさん 50代)

暑い暑いといいながらも何とかこの夏を乗り切りました。うるさいくらい鳴っていたセミの声も聞こえず、セミの鳴き声も聞かなくなりました。1週間間の短い命のセミと自分を重ねて今ある命に感謝しながら、これからは生きて行きたいと思えます。
(牛島 Sさん 70代)

子どもの為、鈴虫を飼っていません。でも子ども達は無関心。大人の私はリン、リンの音色にずいぶん癒されました。遠い昔の事です。
(下新城 Sさん 60代)

子どもの頃、田舎で聞いた虫の声、セミの声もなんだか懐かしいですね。
(飯島 Hさん 30代)

毎夏、家の窓を開け掃除機をかける時、負けじと一斉に大音量で鳴っていたセミたちも最近の秋の気配を感じてかパタッと姿を消してしまいました。これからは秋の虫たちの出番ですが、夜、秋の虫たちの音色を子守唄にして癒されながら眠りにつくのが、ちよっぴり幸せな今日この頃です。皆さんも耳を澄まして、優しい秋の虫たちのこえを聞いてみてはいかがでしょうか？
(旭川 Yさん 40代)

頭の体操

クロスワードパズル

Q、二重マスの文字をA〜Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

■タテのカギ

- 親密な交友のことを水魚の——といひます
- 朝と夜の間
- 紙をくるりと丸めると作れます
- Goの——はWentです
- 物をゴシゴシ洗うのに適した道具
- 贈り物に付けます
- 結婚式で新郎と新婦が交換すること
- 損の反対語
- 佐渡島では舟にして観光客を乗せます
- 袋に「おてもこと書かれてあること
- 水面に糸を垂れて楽しみます
- 祝いに付きもの魚
- 桜島、守口、練馬といひは

■ヨコのカギ

- 香りの良い高級きのこ
- 本当にあった話
- 化学や物理などを学ぶ教科
- 江戸の町の消防組織
- 野球のグラウンドに四つあります
- ナマコの腸の塩辛
- 東海道では日本橋と三條大橋の間に53カ所
- 競馬で買うのは馬券、——で買うのは車券
- 参道の入りに立っています
- おなかの上で貝を割る動物
- ぬいぐるみに詰める物
- ワラビもゼンマイもこの仲間

1	6	9			17	20
2					14	
			10	12		
3	7				18	21
		8		11	15	
4					16	19
5				13		

※JAによせられたお便りの住所・氏名・年齢などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

●出題/ニコリ

クイズにご応募ください

【プレゼント】
正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券2,000円分をプレゼント致します。
【応募方法】
ハガキにクイズの答えと住所・氏名・年齢及び来月号のテーマについて一言書いてお送りください。
【締め切り】平成27年10月9日(金)
◎応募は下記まで。

案内板

ハガキの裏にクイズの答えと上記の来月号のテーマについて一言ご記入の上、お送りください。多数のご応募お待ちしております。

答え
住所
氏名
年齢

来月号のテーマについて一言お書きください。

52 010-0877
秋田市千秋居留町2-40
JA新あきた
管理部総務課
広報係

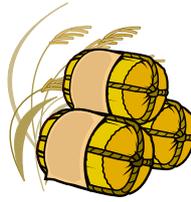
●FAXから 018-832-6622
●E-メールから kikaku-4@ja-shinakitai.or.jp
JA新あきた管理部総務課 広報係まで

★おめでとうございませ
★当選者
佐田安 美穂子さん(川
々口 藤 美穂子さん(川
洋 敦 美穂子さん(川
子 子 美穂子さん(川
さん さん 美穂子さん(川
旭 飯 美穂子さん(川
川 島 尻

コ	ス	モ	ス	ワ	セ	リ
タ	ク	チ	フ	ト	ン	
エ	ラ	ジ	ク	ゴ		
ム	ソ	ゴ	ロ	ウ		
カ	キ	ク	ツ	ケ		
セ	サ	ミ	ア	フ	ラ	
イ	ケ	カ	イ	セ		

平成27年産米『概算金』決定のお知らせ

JA新あきたでは、9月12日(土)に平成27年産米の概算金を決定しましたのでお知らせ致します。
 なお、ふる下米(くず米)・中米の価格は決定次第お知らせ致します。



◎主な品種の概算金 (単価:円/60kg)

種類・銘柄	等級	単価(円)
あきたこまち(JA米)	1等	9,750
ひとめぼれ(JA米)	1等	9,050
めんこいな(JA米)	1等	8,750
ゆめおぼこ(JA米)	1等	8,750
もち米(一般米)	1等	8,050
加工用米・備蓄米・輸出米 米粉用米・飼料用米(うるち米)	1等	7,200

◎独自加算金 (単価:円/60kg)

種類	等級	単価(円)
こだわりの米	1等	500
プレミアム米(上新城)	1等	800
1.9ミリ調整うるち米	1等	100
あきたecoらいす	1・2等	100

ふる下米(くず米)は全量JAへ!!

JA新あきたでは今年度もふる下米の集荷拡大運動を展開し、全量集荷の目標に向け、組合員・生産者の皆様をはじめ役職員一丸となって取り組みます。

生産者助成対策として、紙袋助成(@64円/袋(税込))や自己運搬助成(@50円/袋(税込))を実施するほか、業者による運搬費用は無料(JA負担)となり、メリットがいっぱいです。

ふる下米(端量含む)の出荷についても全量JAへよろしく願い申し上げます。

JA新あきたでは、組合員・生産者の皆様とともに全量出荷を目指します!!

ご協力の程、よろしく願い申し上げます。

秋田市新規就農研修 平成28年度生募集中!!

秋田市園芸振興センターでは、園芸作物(野菜・花き)の担い手を育成する新規就農研修を実施しています。

募集期間

10月16日(金)まで

募集定員

10名

研修期間

2年間[平成28年4月~平成30年3月]

研修の3つのポイント

- 1 研修専用施設で実践的な研修が可能
- 2 新エネルギーを活用した周年農業の技術習得が可能
- 3 奨励金をもらいながら研修が受けられる

●お問い合わせ・研修先
 秋田市園芸振興センター
 〒010-1423 秋田市仁井田字小中高111番地1
 TEL/018-838-0278

第2回 園芸作物栽培講習会

とき 10月20日(火)

ところ 現地視察(飯島、四ツ小屋、仁井田)

~実証ほ・施設野菜の生育状況点検!~

- 独自の配合で冬期野菜の収量アップ
藤田正義氏(飯島飯田) 14:00~14:25
- 野菜とダリアを組合せた冬期農業実践
佐々木敏男氏(四ツ小屋) 14:55~15:20
- 新エネルギーを活用したハウスの見学
園芸振興センター(仁井田) 15:30~16:00

【無料バス1号車】(定員20名)

JA雄和グリーンセンター12:45→白華の郷事務所前(豊岩)13:05→園芸振興センター(仁井田)13:20→JA追分グリーンセンター13:50→現地14:00(飯島、四ツ小屋、仁井田)

【無料バス2号車】(定員20名)

JA南グリーンセンター(四ツ小屋)12:45→JA河辺支店12:55→JA太平低温倉庫前13:25→JA北支店(飯島)13:55→現地14:00(飯島、四ツ小屋、仁井田)

●お問い合わせ

秋田市園芸振興センター TEL/838-0278
 JA新あきた営農センター TEL/833-5053

もしものときの 安心セミナー開催

参加 具体的実例から学ぶ
 無料 参加型セミナー

10月のセミナー内容

「葬儀の前にすべきこと

~まずは健康寿命を延ばそう!~

「葬儀の後にしなければならないこと」

定員 各10名 時間 午前10時30分~正午

会場 レゼール追分 10月1日(木)
 〒010-0126 秋田市金足追分字海老穴266 TEL.018-872-1890

会場 レゼール広面 10月24日(土)
 〒010-0041 秋田市広面字堤敷41-1 TEL.018-884-7236

会場 レゼール仁井田 10月30日(金)
 〒010-1421 秋田市仁井田本町3丁目29-38 TEL.018-839-5550

希望会場・希望日をご確認の上、下記フリーダイヤルまでお申し込みください。
※同業者の方のお申し込みはご遠慮ください。

JA葬祭レゼール

申し込み先 Free Dial 0120-46-5731
 〒011-0901 秋田市字大小路207-28 http://www.ja-sousai-akita.com.jp/

北東北JA-SS 灯油キャンペーン

期間 平成27年 10月1日(木)~12月31日(木)

抽選で総勢936名様に
ビッグチャンス!!

キャンペーン期間中に下記①~③のいずれかを満たしたお客様に応募はがきを進呈いたします。

- 1 配達灯油を100リットル以上ご購入された方
- 2 灯油定期配達をお申し込みされた方(一部実施していないSSを除く)
- 3 ホームタンクをご購入された方

応募締切/平成28年1月7日(木)

※応募締切後、厳正な抽選を行います。(当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。)

●詳しいお問い合わせ

お近くの各給油所またはJA新あきたライフサービス(TEL/018-834-8371)までお気軽にご連絡ください。

人事

○平成27年8月1日付 異動

雄和グリーンセンター 係長/伊藤 幸輝
 (旧任:秋田市出向(課長補佐待遇))
 管理部付/富樫 あすか(旧任:東支店)

○平成27年8月1日付 キャリア採用

東支店(臨時職員)/藤原 優子
 管理部付追分支店(臨時職員)/後藤 美穂
 管理部付秋田県農協ビル支店(臨時職員)/佐々木 あやか

○平成27年8月31日付 依願退職

森田 宏美/旧任:営農企画課
 萩原 知歩/旧任:東支店

新あきたの概況(8月末現在)

組合員数/(正)7,106人 (准)9,798人

貯金.....1,043億8,735万円
 貸付金.....287億5,543万円
 共済保有高.....2,516億0,232万円
 購買品供給高.....6億9,046万円
 販売高.....3億4,280万円
 出資金.....34億8,304万円

編集後記

広報担当になってから早くも半年が経ちました。私に関わってくれる全ての皆様のご協力のお陰で、手探りですが広報活動を行うことができいております。全ての皆様に感謝申し上げます。(A.I)

今月の1ショット

職連バレーボール大会4連覇!!
おめでとう!!



住宅ローン生活応援とくとくプラン

新築・借換え



平成27年4月1日より「三大疾病団信」取扱い開始!

3年 年**0.70%**
固定金利
当初適用金利(引下げ後)保証料別

5年 固定金利
年**0.95%**
当初適用金利(引下げ後)保証料別

10年 固定金利
年**1.30%**
当初適用金利(引下げ後)保証料別

店頭標準金利から
全期間 年**1.0%**
引下げいたします。

店頭標準金利	3年固定金利 年1.90%	5年固定金利 年2.10%	10年固定金利 年2.85%
--------	------------------	------------------	-------------------

【金利適用の条件】

(詳しくは窓口までお問い合わせください)

①は必須となり、以下②、③、④のいずれかの条件に該当される方が対象となります。

- ① JAカード一体型
- ② 給料振込、年金振込、農産物代金
- ③ 公共料金の引落しを3件以上
- ④ JAスマートカードローン

*上記店頭金利と引下げ金利は、金融情勢等の変化により見直しさせていただく場合がございます。

(平成27年9月15日現在)

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ!

(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。)



詳しくは、JA新あきた金融推進課(TEL/018-832-6617)またはお近くの各支店までお気軽にお問い合わせください。当JAホームページ(<http://www.ja-shinakita.or.jp/>)でもご確認いただけます。



第138回

～先人に学び農業の未来をひらく～

秋田県種苗交換会

会 期 平成27年 **10.29(木)▶11.4(水)**

主 会 場 鹿角トレーニングセンターアルパス

協賛会場 花輪スキー場駐車場および
総合運動公園中央広場
であいの広場周辺

式典会場 文化の社交流館
コモッセ

会 場
秋田県
鹿角市

種苗交換会への出品依頼のお願い

生産者の皆様から多数の出品をお待ちしております。各品目の詳しい規格については、JA新あきた園芸畜産販売課(TEL/018-832-6647)、営農センターまたは各グリーンセンターへお問い合わせください。

出品受付日

10月25日(日) AM9:00~PM12:00 各地区
PM1:00~PM3:00 青果物南流通センター

かづの牛 ぎりたんぼ 鹿角りんご 北限のもも

JA新あきたのあゆみ《8月》

- 8月3日 …辞令(異動・キャリア採用)交付式 (JA新あきた会館)
- ” …キャリア採用職員オリエンテーション (”)
- ” …年金友の会会長連絡協議会 (第一会館本館)
- 4日 …JAバンク窓口コンテスト予選会 (JA新あきた会館)
- 5日 …稲作部会役員会 (”)
- ” …金足農業高校インターンシップ 至12日 (JA新あきた管内施設)
- ” …新採用職員フォローアップ研修会 (JA新あきた会館)
- 6日 …JA新あきた女性リーダー研修会 (河辺支店)
- 7日 …JA共済事業担当常勤役員会議 (ホテルメトロポリタン秋田)
- ” …秋田市農業活性化フォーラム (秋田ビューホテル)
- 11日 …管理金融・指導経済合同理事委員会 (JA新あきた会館)
- 17日 …キャリア採用試験 (JA新あきた会館)
- 20日 …平成28年度職員採用一次試験(大卒) (”)
- 21日 …秋田市へ地域農業振興に関する要請 (秋田市役所)

- 25日 …第7回監事会 (JA新あきた会館)
- ” …第3回コンプライアンス委員会 (JA新あきた会館)
- ” …第6回理事会 (”)
- 28日 …JA新あきた産ダリアトップセールス (東京(株)大田花き)

第6回理事会

平成27年度第6回理事会が平成27年8月25日(火)に開催され、次の事項について審議されました。

- 議案第1号/平成27年産米の買入及び集荷体制について
- 議案第2号/平成27年産ふるい下米の集荷推進(案)について
- 議案第3号/平成28年産米以降の作付誘導について
- 議案第4号/介護保険事業運営関係規程の一部変更について
- 議案第5号/有限会社新あきたファーマーズ役員候補者(案)の派遣について



新あきたの農産物

キャベツ

栄・養・素

煮物、炒め物、蒸し物、生食など、いろいろな食べ方が楽しめるキャベツ。ビタミンCやK、食物繊維、キャベジンと呼ばれるキャベツ特有のビタミンUが多く含まれています。

ビタミンCは、風邪の予防や疲労回復、肌荒れなどに効果があり、ビタミンKは血液の凝固促進や骨の形成に貢献しています。またビタミンUは、胃や十二指腸潰瘍の予防・治療に高い効果が期待されます。さらに、デンプン分解酵素のジアスターゼが消化を助け、胃酸過多、胃もたれや胸やけに効果があるそうです。

ビタミンCやカルシウムは外側の葉と芯の近くの葉に多いので、芯まで残さず使い切りましょう。

胃が弱っている時には積極的にキャベツを食べるようにすると胃が楽に感じますよ。



RECIPE

キャベツの トマトスープ



生のトマトを使い、フレッシュな味に仕上げています。常備してあるトマトの水煮缶やトマトジュースを使って代用できます。ニンニクやバターで味に深みが出ます。

材料(4人分)

キャベツ……………200g	A	水……………5カップ
タマネギ…1/2個(100g)		スープのもと…小さじ2
ニンジン……………50g		ローリエ……………1枚
トマト……………2個(300g)		塩・こしょう……………各少々
ウインナーソーセージ…4本(60g)		パセリのみじん切り…少々
ニンニク……………1片(10g)		粉チーズ……………少々
バター……………20g		

作り方

(1人分137kcal)

- (1) キャベツは、2cm角に切る。タマネギは1cm角に切る。ニンジンは2~3mm厚さのちよう切りにする。トマトはひと口大に切る。
- (2) ソーセージは1cmの輪切りにする。ニンニクはみじん切りにする。
- (3) 鍋に弱火でバターを溶かし、ニンニクを炒める。香りが出たら、タマネギ、ニンジン、トマトを炒める。キャベツを加え、ひと混ぜする。
- (4) A、ソーセージを加え、強火で煮立てる。アクを取り、弱火で3~4分煮る。塩、こしょうで味を調える。器に盛ってから、好みて、パセリとチーズを散らす。

